

7 部

卒業と
資格・免許状
取得のために

1 平成26年度(2015年) 3月卒業希望の方へ

1 3月卒業対象者について

● 3月卒業対象者としての登録について

下記(1)～(3)にあてはまらない方（たとえば10月生で本年8月までの卒業試験を受けていて2015年3月卒業希望という意思表示をしていない方）で、来年3月に卒業を希望する場合は、(1)学籍番号、(2)氏名、(3)2015年3月卒業希望の旨を記載して書面（メール、FAX可）で提出してください。

- (1) 4月生で2015年1月までに卒業試験を受験（予定）か卒業論文を提出（予定）の方
- (2) 10月生で本年9月～2015年1月までに卒業試験を受験（予定）か卒業論文を提出（予定）の方
- (3) 10月生で本年8月までに卒業試験を受けた方で「卒業延期願」を提出し、2015年3月卒業希望と記載のあった方
- (4) (1)～(3)にあてはまる場合でも、本年8～11月に「社会福祉援助技術（現場）実習」（科目等履修生として実習受講希望の方は除く）、「精神保健福祉援助実習」の申込みを行い受理された方は3月卒業対象者とはなりません。

①(1)～(3)にあてはまる方、および②上記にもとづき2015年3月卒業希望という意思表示を行った方で、本年12月までの卒業試験受験者には、12/10までの間に、「履修状況票」をお送りさせていただきます。来年3月卒業希望者で12月までの卒業試験を申し込んでおり11/5～12/12に「履修状況票」が届かない方は、通信教育部卒業係まで至急ご連絡をお願いいたします。

● 3月卒業の延期について

3月卒業者として登録されているが来年3月に卒業を希望しない方は、前頁(4)に該当する方も含めて、今号巻末の「卒業延期願」を提出してください。ただし、「卒業延期願」を一度提出すると、たとえ卒業要件を満たしていても来年3月に卒業することはできなくなりますので、ご注意ください。

2 3月卒業のスケジュールについて

平成26（2015）年度3月卒業希望者は、『学習の手引き』5章記載のとおり、レポートや科目修了試験・スクーリングなどの提出や受講の期限が定められています。

今年度の場合は、レポート提出（初回＝再提出でないもの）は1／10までとなっています（下に記載の例外を除く）。レポートはギリギリにあわてて提出することのないように、早めの準備を行ってください。なお、卒業希望者の再提出レポートは結果到着後2～3週間程度で再提出してください。再提出レポートの提出期限は2／20です。

今後の卒業のためのスケジュールは下記のとおりです。

11／5～12／10	卒業希望者への履修状況票 発送予定（12月までの卒業試験申込者など 発送：12／12までに届かない方は至急ご一報ください） ※履修状況票が届いたら、本籍地・氏名などをご確認いただき、変更ある場合は2月末までにご連絡ください。
12／19	1月科目修了試験受験のためのレポート提出締切日
1／10	初回レポート提出締切日

1 / 10～12	科目修了試験（初回受験はこの回まで：1月の試験不合格・欠席者は2 / 28・3 / 1の試験も受験可ですが、1月までの試験未申込み科目は2月の試験で受験することはできません）。卒業試験もこの日までに受験が必要です。
2 / 10ごろ	履修状況票発送（卒業要件単位修得状況と単位未修得科目の確認、卒業可・不可の検討）
2 / 20	再提出レポート提出締切日
3 / 10ごろ	卒業決定通知発送 ※この時点で卒業要件を満たしていない方（レポートの再提出が続く方）は卒業式に出席できませんが、3 / 23まではレポートの再提出ができ、3 / 31卒業という道はあります。
3 / 20	卒業式（この日をもって、正式に卒業となります。よって「卒業証明書」は3 / 20以降発行できます（教職免許申請にかかわる「学力に関する証明書」を除く））。

（その他のご注意）

- スクーリング受講の特例 『With』102号 p. 74～75参照。なお、3 / 21・22のスクーリングに受講するために3 / 31付卒業になる方で3 / 10の時点で卒業要件を満たしている方は、3 / 20の卒業式には出られませんが、卒業式後のパーティには参加可能ですので、お申し出ください。

●卒業研究提出期限

社会福祉学科・社会教育学科

12 / 18 2 / 1～9 ごろ口頭試問予定（1 / 15ごろ通知）

福祉心理学科

1 / 30（入試のため当日学生入構不可）口頭試問なし

●8～11月実習申込者

実習の「事前指導・実習・事後指導」受講は同じ学籍番号で履修する必要があります。本年9 / 15実習申込者は来年3月には卒業できません（科

目等履修生出願予定として9/15に実習申込みを行った方を除く)。

● 3月卒業予定者で「科目等履修生」として「社会福祉援助技術実習」を受講する方の出願締切

1/31出願締切 (1/31までに卒業要件を確定し演習Cを含む指定科目を単位修得することも必要)

実習申込 9/15に済ませていることが必要です

巻末の「再入学予定者 事前申告書」の提出も必要 (1/31まで)。

※2015年度募集要項を12月上旬以降取り寄せてください。

※卒業要件は124単位 (3年次編入学者62単位) ですので、実習や実習指導の単位を修得しないで卒業するためには、6～7単位分他の科目で修得しないと卒業できません。ご注意ください。

※来年度科目等履修生として学籍変更する方の「社会福祉援助技術実習」費は11万円です。

2 社会福祉士 取得希望の方へ

本文中◆＝平成20年度以前入学者 ★■＝平成21年度以降入学者 に関連していることを示しています。

社会福祉士 取得希望の方のメールによるご質問は、uj@tfu-mail.tfu.ac.jpへお願いいたします。

1 発送物のご案内

「★■演習A」「◆演習I」スクーリング受講許可通知・受講料納入依頼書
(11月新潟会場分) 10/16発送済

「★■演習B」「◆演習II」スクーリング判定結果通知・受講料納入依頼者

(9月～10/4・5開講分) 10/17までに発送済

「★■指導B-3」+「★■演習C-2」スクーリング受講許可通知

(11～12月開講分) 9/30発送済

「★■演習C」スクーリング受講料納入依頼書

(11～12月開講分) 10/6発送済

「◆社会福祉援助技術現場実習指導(事後)」スクーリング受講許可通知

(11月～平成27年2月開講分) 9/30発送済

「◆社会福祉援助技術現場実習指導(事前)」スクーリング受講許可通知・
受講料納入依頼書

(12/20開講分) 10/21発送済

「◆社会福祉援助技術現場実習」実習費納入依頼書

(平成27年2月～7月受講者) 10/21発送済

2 「★■社会福祉援助技術演習A・◆演習I」 のスクーリング申込み

次のスクーリング申込みは以下の通りです。

申込締切日：11/30 申込方法：『With』102号巻末の申込用紙を提出

開講日・会場：H27. 1/24・25 仙台(本学)

受講条件等：『レポート課題集 社会福祉編2014』参照

※今年の10月新入生で3年次編入学者の場合、来年5/31締切の申込み
でも、来年度の実習申込み(および2年間での卒業)は可能です。

3 「★■社会福祉援助技術演習B・◆演習II」 のスクーリング申込み

今年9/15申込締切のスクーリングは10/15で判定を終了しました。受
講条件を満たした方には、「受講許可証」および「納入依頼書」を10/17

までに発送しています。

※受講条件を満たせなかった方には、不許可通知をお送りしました。

4 来年度の「社会福祉援助技術実習」申込みについて

平成27年度（★■6月第4週～10月第2週、◆6月第4週～12月25日）
の実習申込みは9/15で締め切りました。

※申込受理の判定日は、10/31 or 11/30 or 12/20 or 1/31です。

※申込が受理された方には、各判定日から2週間程度で連絡（封書）します（12/20 判定は1/10発送予定）。受理条件を満たせなかった方には、最終判定日（1/31）から2週間程度で連絡（封書）します。

※受理条件は、2013年以降発行の『学習の手引き』または『実習の手引き 第1分冊 2014年度版』をご参照ください。

※各締切日後の提出物受理や受理条件の緩和はありません。

※「実習指導A・B」「演習C」のスクーリングは定員制のため、希望（第1・2希望）する日程・会場で受講したい方は、より早い判定日で実習申込受理条件を満たされることをお奨めします（第2希望が未記入の場合はスクーリング申込内容の不備として通信教育部で日程・会場を指定いたします）。

5 社会福祉士国家試験 受験資格取得を目指す方へ【重要】

社会福祉士の指定専門科目（『学習の手引き』参照）の履修については、資格取得を希望する方が各自で管理する必要があります。指定専門科目のスクーリング受講や科目修了試験受験、レポート提出などに漏れないか、ご自身で確認してください。特に、再提出になったレポートは提出しているか、不合格になったスクーリングや科目修了試験はないか、留意し

てください。

ご自身で確認したうえで、ご不明な点などは社会福祉士の演習・実習係にお問い合わせください。

6 今年度社会福祉士国家試験受験予定の方へ

国家試験（平成27年1月26日）まで残り3カ月を切りました。まだ実習中の方もいらっしゃると思いますが、各自体調管理に留意され計画的に受験準備を進めてください。受験準備に関することでご不安な点がありましたら通信教育部実習係までお気軽にご相談ください。

3 精神保健福祉士 取得希望の方へ

◆★：旧カリキュラム（平成23年度以前入学者）

■：新カリキュラム（平成24年度以降入学者）

精神保健福祉士関連メールのアドレス：psw@tfu-mail.tfu.ac.jp

1 発送物のご案内

◆★「精神保健福祉援助演習」受講申込受理判定結果通知（11／15・16）・精保演習小テスト出題範囲（受講許可者のみ） 9／15精保演習申込者 10／17までに発送済

◆★「精神保健福祉援助実習」受講申込受理判定結果通知 9／15精保実習申込者で10／31第1回受講申込受理判定の合格者 11／5発送予定

■「精保実習A（福祉施設実習）」受講不許可通知 9／30までの「精保実習A」受講条件【条件4】未達成者 対象者に10／17までに発送済

■「精保実習B（医療機関実習）」の受講申込受理通知 9/15申込者

10月末発送済

■精保実習A事後指導（精保演習B - 2 + 実習指導A - 2 + 帰校指導 + 精保実習B選考試験）受講許可通知（H27. 1/24・25または H27. 3/7・8） ■精保実習A実習生 11/5発送予定

■精保実習B事後指導（精保演習C - 2 + 実習指導B - 2 + 帰校指導）受講許可通知（11/29・30またはH27. 2/14・15） ■精保実習B実習生 11/5発送予定

■『精保実習B課題ノート』 11/30 ■精保演習B（実習免除者用）申込者 12月上旬発送予定

【H23年度以前入学者・旧カリキュラム】

2 「◆★精保演習」申込について

9/15に申込締切の「◆★精保演習」は、11/15・16の1クラス開講となりました。時間割は『With』102号p. 45に記載のとおりです。受講許可者には、演習時に実施される「小テスト」の出題範囲の案内を10/17に通知しています。テストの結果は演習の評価に加味されます。くれぐれも案内文書をよく読まれた上で、準備万端怠りなく「小テスト」に臨んでください。残念ながら不許可となった方は、次回申込期日3/15でお申込みください（申込方法等は1月下旬発行予定の『With』105号でご案内します）。

3 「◆★精保実習」（H27. 7/1～12/25）申込について

9/15申込締切の「◆★精保実習」の第1回受講申込受理判定結果は、11/5に対象者に郵送にて通知し、実習受入の内諾依頼調整を開始しま

す。実習調整にあたり、本学の担当者から実習希望者宛に実習希望時期や実習希望先等を直接確認することがありますので、通信教育部からの着信(022-233-2211)にご留意ください。第2回判定(11/30)の結果は12/5に通知予定です。

なお、9/15に申込締切の「◆★精保演習」は、11/15・16の1クラス単独開講となったことから、『With』102号p.81に記載の 合同受講の特例は無効となりましたのでご注意ください。

【H24年度以降入学者・新カリキュラム】

(実習受講者・実習免除者共通)

4 「■精保演習A」(12月・H27. 1月開講) 受講希望の方へ

今年度12/13・14またはH27. 1/24・25の「■精保演習A」を受講希望の方は、11/30までに本冊子巻末の「■精保演習A」(12月・H27/1月開講)スクーリング受講希望届にて申込みを行ってください。併せて受講申込受理条件(『レポート課題集2014(社会福祉編)』p.233【条件1】)を満たすよう、計画的に学習を進めてください。

12月の受講となった場合、受講申込受理判定後の受講許可通知から受講日まで十分な日数がありません。どちらの日程の受講になっても良いように勤務先への休暇取得等の日程調整にご留意ください。開講日程・時間は本冊子4部p.42または『試験・スクーリング情報ブック2014』p.38を参照してください。

1) 実習受講の方

「■精保実習A」の受講を同時に申込む方は次項6を参照してください。

2) 実習免除の方

「■精保演習B(実習免除者用)」(H27. 1/24・25)を同時に申込む方は、「■精保実習A」は12/13・14の受講申込が必須となります。

重要 今年度10月入学の3年次編入学生で次年度「■精保実習A」を受講希望の方へ

『With』102号の訂正について（お詫び）

今年度10月入学の3年次編入学生で次年度「■精保実習A」を受講希望の方は、11/30に「■精保演習A」の受講申込・【条件1】達成を目指さない場合、来年4/30の申込みで5/31までに【条件1】を達成し、6月（予定）または7月（予定）の受講も可能です。お詫びの上、下記のとおり訂正いたします。

訂正1 102号 p.83 10行目

（誤）平成24年度から今年度4月入学までの在學生ならびに今年度10月入学の3年次編入学生で、次年度に「■精保実習A」の受講を希望する方は、上記「■精保演習A」を受講し～

↓下線部太字を削除

（正）平成24年度から今年度4月入学までの在學生で、次年度に「■精保実習A」の受講を希望する方は、上記「■精保演習A」を受講し～

訂正2 102号 p.83 14行目

（誤）なお、今年度10月入学の3年次編入学生で実習免除の方は、上記日程のほか～

↓下線部太字を追加

（正）なお、今年度10月入学の3年次編入学生で次年度「■精保実習A」を受講希望の方ならびに実習免除の方は、上記日程のほか～

(実習受講者)

5 今年度「■精保実習A」(10/1～2/15)を受講している方へ

1) 「精保実習A事後指導」の申込み

精保実習A事後指導(精保演習B-2+実習指導A-2+帰校指導+精保実習B選考試験)の申込みは10/31で締め切りました。開講日程・時間ならびに諸課題の提出期日等は、本冊子4部p.42または『試験・スクーリング情報ブック2014』p.39を参照してください。

2) 実習巡回指導について

現在実習中の方で、実習期間の間を過ぎても巡回指導が実施されておらず、実習先の実習指導者に確認しても巡回日程調整が未だ行われていない場合は、至急本学精保実習係宛てにご連絡ください。

6 次年度「■精保実習A」(H27/10/1～2/15)を受講希望の方へ

1) 次年度「■精保実習A」の申込み

次年度10/1～2/15の期間に「■精保実習A」の受講を希望する方は、「■精保演習A受講希望届」「精保実習A課題レポート」「精保実習A学習計画書」に必要事項を記入し、11/30必着でお申込みください。社会福祉援助技術実習を受講済みの方、または同年度受講予定の方は実習時期についても明記してください。各様式については『With』101号p.99で案内済みです(初回申込者への配付希望受付は8/31で締め切りました)。

「■精保演習A」の受講申込を同時に行う方は前項4を参照してください。

2) 今年度「■精保実習A」の受講を辞退または不許可となった方へ

今年度「■精保実習A」の受講申込を行い、諸条件にクリアできなかった等の理由で受講を辞退または不許可となった方で、次年度「■精保実習A」の再受講を希望する方は、「■精保実習A受講希望届」「精保実習A課題レポート」「学習計画書」の様式の配付について『With』101号の巻末の様式にて11/15までに申込みを行ってください（「■精保実習A」は単位修得済みのため再受講ならびに精保実習A選考試験の再受験は不要です）。ただし、実習不許可の理由によっては申込後に面談を実施する場合がありますことを予めご了承ください（対象者には個別に通知します）。

7 今年度「■精保実習B」（7/1～12/25） を受講している方へ

1) 「精保実習B事後指導」の申込み

精保実習B事後指導（精保演習C- 2 + 実習指導B- 2 + 帰校指導）の受講申込は10/31で締め切りました。開講日程・時間ならびに諸課題の提出期日等は、本冊子4部p.42または『試験・スクーリング情報ブック2014』p.40を参照してください。受講許可通知は11/5に発送予定です。

2) 実習巡回指導について

前項5の2)のとおりです。

8 次年度「■精保実習B」（H27/7/1～12/25） の受講希望の方へ

9/15申込締切の「■精保実習B」（医療機関実習）の受講申込受理通知を10月末発送済みです。今年度「■精保実習A」の受講が不許可となった方で、9/15に「■精保実習B」を申込まれた方は、申込みが無効となります。次年度「■精保実習A」の受講を希望する方は前項6の2)を参

照の上、申込みを行ってください。

なお、受講申込が受理された場合でも、最終的な受講判定については3／31の「精保実習B受講条件Ⅰ」【条件5】および次年度4／30の【条件6】、5／31の【条件7】（『レポート課題集2014（社会福祉編）』p.233・234参照）を達成する必要があります。計画的に特に単位修得条件については前倒しで学習に取り組まれてください。

（実習免除者）

9 「■精保演習B（実習免除者用）」（H27.1／24・25）の受講希望の方へ

11／30までに本冊子巻末の「■精保演習B（実習免除者用）」スクーリング受講希望届の提出と、「■精保演習B（実習免除者用）」申込受理条件である【条件8】が達成されている必要があります（『レポート課題集2014（社会福祉編）』p.234参照）。【条件8】の④の課題である『精保実習B課題ノート』は①～③の条件を達成し申込受理条件を達成した方に12月上旬に送付します。「■精保演習B（実習免除者用）」スクーリングまでに所定の部分までを完成させ、当日持参し提出してください。

今回、受講できない場合は、在籍期間が半年延長となりますのでご注意ください。

重要 『試験・スクーリング情報ブック2014』の訂正について（お詫び）

「■精保演習B（実習免除者）」に関する表の記載内容に誤りがありました。お詫びの上、次ページのとおり訂正いたします。

訂正 p. 40 ●実習免除者の表の記載内容

(誤)

受講当日提出物
『実習 <u>B</u> 課題ノート』(所定の部分まで完成) ※ 3

(正)

受講当日提出物
『実習 <u>A</u> 課題ノート』(所定の部分まで完成) ※ 3

→

【旧・新カリキュラム共通】

10 ◆★■今年度「精神保健福祉士国家試験」を受験される方へ

国家試験まで残り3カ月となりました。いよいよスパートの時期です。勉強の仕方等でお悩みの方、これから勉強を本格的に始めようとする方で何から手をつけたら良いか分からない方は、本学精保実習係宛にお気軽にご相談ください（窓口・郵送・電話・Eメール：psw@tfu-mail.tfu.ac.jp いずれも可）。

4 教職免許状 取得希望の方へ

今年も何名かの方から採用試験2次試験に合格したという嬉しいお知らせをいただいております。3月末までの教職免許状申請をめざす方は、1月科目修了試験までの受験で合格し単位修得をする必要があります。

教職免許状希望者は、下記以外にも前号の『With』102号 p. 86～88, ならびに『レポート課題集（心理・教職編）』の各実習科目や実習事前事後指導科目欄をよくお読みください。とくに実習受講者はどんなに遅くとも平成29年度の事前指導スクーリング受講をお願いいたします。



1 高等学校教諭一種免許状(福祉)取得希望者へ

●10月生の履修カルテ提出について

高等学校教諭一種免許状(福祉)取得希望で、10月生の方で「教職実践演習」を受講すべき方には、10/25までに「履修カルテ」を提出いただく必要がありました。希望者で履修カルテを提出していない方は、教職免許係までご一報ください。

なお、①特別支援学校教諭免許状のみの希望者や②すでに高校の免許をお持ちの方が福祉科免許状を追加しようとする場合は提出不要です。

●「カウンセリング」履修者のスクーリング開講について

本冊子 p. 56をご覧ください。

●介護実習事前指導スクーリング受講希望者へ

高等学校教諭一種免許状(福祉)取得希望者で、来年1/10～12の「介護実習事前事後指導」+「介護技術」スクーリング(ただし平成22年度以前入学者のカリキュラムで学習している方は「介護実習事前事後指導」のみ)の受講希望者は、12/10までに受講条件を満たした上で、『レポート課題集2014(心理・教職編)』巻末「介護実習 登録カード」によりお申込みをしてください。

開講時間 本冊子 p. 43 (必ず3日間連続での受講)

受講条件ほか詳細 『レポート課題集2014(心理・教職編)』 p. 161～178

受講料 20,000円(ただし平成22年度以前入学者のカリキュラムで学習し、「介護実習事前事後指導」1科目で3日間を受講する方は10,000円)

●介護実習事前指導スクーリングの来年度以降の予定

介護実習事前指導スクーリングは来年度以降、年1回7月の3連休時のみとなります。

2 これから「障害者(児)教育実習事前指導」 受講予定の方へ

来年度の「障害者(児)教育実習事前指導」は現時点では日程が決まっておりません。実習前にいずれか1回(連続2日間)の受講が必要となります。この「事前指導」の受講時期により実習開始時期が決まります。来年度「障害者教育実習」受講希望者で確実に来年10月以降の実習が決まっている方を除き、3/28・29の事前指導スクーリングを受講いただくようお願いいたします。

事前指導申込み	事前指導	実習開始時期
H27. 2/26	H27. 3/28・29	H27. 5月以降
未定	H27. 8月ごろ	H27. 10月以降

- 事前指導約1カ月前の事前指導申込み時に『レポート課題集2014(心理・教職編)』p. 256～257の条件を満たしていることが必要になります。
- 「はしかの抗体を有する旨の医師の証明書」のコピーも、事前指導約1カ月前の事前指導申込み時に必要となります。早めにご用意ください。
- 聾学校で実習を希望する方は、手話の学習をお願いいたします。
- 実習時期は実習校から指定されます。早めに事前指導を受講するようにお願いいたします。一度受講した事前指導スクーリングは無効にはなりません。
- 3/28・29の事前指導スクーリング受講の4月生は、4月以降の学籍変更(再入学など)はできません。

10月新入生で、実習依頼にあたって特別な手続きを要する地域(川西市・神戸市・名古屋市・広島県・北九州市など)および宮城県内の7つの特別支援学校(『レポート課題集2014』p. 262～263)での27年度実習希望者は至急通信教育部まで書面で大至急お知らせください。なお、北海道、東京都の27年度実習の申込みは締め切られています。

5 幼保特例講座受講の方へ

●10月新入生の方へ

『With』102号 p. 88～91（一部の方は該当部分のコピー）をご参照ください。

特に保育士資格取得希望者で「乳児保育」を履修登録している方は、12／13・14のスクーリング案内が掲載されていますので、ご確認ください。

●すべての単位を修得した方へ

履修登録科目の単位修得を終えた方は、『学習の手引き』p. 153～154を参照して、学生証返納と修了手続き、および証明書の発行申込みを行ってください。

●保育士資格取得希望の方へ

「TFU オンデマンド」上で、「保健と食と栄養」の担当教員によるアドバイスの動画が視聴可能となっています。これからレポートや科目修了試験に取り組まれる方は、ぜひご覧になってみてください（「TFU オンデマンド」の利用方法は『学習の手引き』10章を参照）。

●幼稚園教諭免許状取得希望の方へ

「TFU オンデマンド」上で、「初等教育課程の意義と編成」および「教育方法論（保育内容研究を含む）」の担当教員によるアドバイスの動画が視聴可能となっています。

これからレポートや科目修了試験に取り組まれる方は、ぜひご覧になってみてください（「TFU オンデマンド」の利用方法は『学習の手引き』10章を参照）。